

劇薬、処方箋医薬品<sup>注1)</sup>

抗悪性腫瘍剤

薬価基準未収載

# ジフォルタ<sup>®</sup>



注射液20mg (一般名: プラトレキサート)

**DIFOLTA<sup>®</sup> Injection 20mg**

注1) 注意—医師等の処方箋により使用すること

発売準備中

## 製造販売承認取得のご案内

謹啓

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社製品に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、再発又は難治性の末梢性T細胞リンパ腫に対する新薬「ジフォルタ<sup>®</sup>注射液 20mg」(一般名: プラトレキサート)の製造販売承認を取得致しましたので、謹んでご案内申し上げます。

本剤は、ジヒドロ葉酸還元酵素(DHFR)を競合的に阻害することにより、腫瘍細胞のDNA合成を阻害し、腫瘍の増殖を抑制すると考えられています。

すでに米国のNCCN(National Comprehensive Cancer Network)のガイドラインでは、末梢性T細胞リンパ腫のセカンドラインに対する単剤治療の一つとして推奨されています。本邦においても末梢性T細胞リンパ腫患者さんの新たな治療選択肢として貢献できると確信しておりますので、何卒ご高配賜りますようお願い申し上げます。

なお「ジフォルタ<sup>®</sup>注射液 20mg」は現在、薬価基準収載及び販売に向けた準備を行っており、販売開始時期につきましては、改めてご案内申し上げます。

今後とも、一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

2017年7月吉日

ムンディファーマ株式会社

【効能・効果】再発又は難治性の末梢性T細胞リンパ腫

【用法・用量】通常、成人には、プラトレキサートとして、1日1回30mg/m<sup>2</sup>(体表面積)を3~5分間かけて、週1回、静脈内投与する。これを6週連続で行い、7週目は休薬する。これを1サイクルとして、投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。

お問い合わせ先:  
ムンディファーマ株式会社 お客様相談室  
〒108-6019 東京都港区港南2-15-1  
電話 0120-525-272

®:ジフォルタ及びDIFOLTAはムンディファーマの登録商標です。



ムンディファーマ株式会社